



公益財団法人 財務会計基準機構会員



平成29年5月18日

各 位

会社名 株式会社 オービス
代表者 代表取締役社長 中浜 勇治
(コード番号: 7827)
問合せ先 取締役 経理部長 井上 清輝
電話番号 084-934-2621

繰延税金資産の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成29年10月期第2四半期決算において、下記のとおり繰延税金資産を追加計上し、平成28年12月14日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 繰延税金資産の計上について

当社の最近の業績動向等を踏まえ、繰延税金資産の回収可能性について慎重に検討した結果、平成29年10月期第2四半期決算において繰延税金資産を追加計上することとし、法人税等調整額(△は益)を△135百万円計上いたします。

2. 業績予想の修正について

平成29年10月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成28年11月1日～平成29年4月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	4,156	127	96	86	49.90
今回修正予想(B)	4,232	79	62	212	122.60
増減額(B-A)	76	△48	△34	125	—
増減率(%)	1.8	△38.0	△35.7	145.7	—
(ご参考)前期第2四半期 実績(平成28年10月期第2 四半期)	—	—	—	—	—

※当社は、平成28年10月期第2四半期において四半期連結財務諸表を作成していたため、前期第2四半期実績については、記載しておりません。

3. 修正の理由

売上高は、木材事業において安価な国産杉丸太を原材料とした国内輸送用パレット用材の生産比率を高めるなど、納期短縮による競争力の強化を図ったことにより前回予想値を1.8%(76百万円の増加)上回る見込みであります。

利益面は、木材事業の製品販売価格は前回予想値と同水準となっているものの、原材料価格は、ニュージーランド産丸太の現地価格が最大消費国の中国需要が底堅く高止まりの状態で推移していることに加え、昨年の11月から12月にかけての急激な為替円安の影響と相まって大幅に上昇し、前回予想値を5.8%上回る見込みであります。また、競合樹種である安価なチリ産製品の影響もあり、原材料価格上昇分の製品販売価格への転嫁に遅れがみられるなど、厳しい状況で推移いたしました。ハウス・エコ事業においては、売上高の確保を重視した営業活動の展開により、売上総利益率は前回予想値を1.7%下回る見込みであります。

その結果、営業利益は前回予想値を38.0%(48百万円の減少)、経常利益は35.7%(34百万円の減少)それぞれ下回る見込みであります。四半期純利益は上記「1. 繰延税金資産の計上について」に記載の通り法人税等調整額の計上により、前回予想値を145.7%(125百万円の増加)上回る見込みであります。

- ※1 通期の個別業績予想につきましては、市場動向、為替相場及びニュージーランド産丸太の現地価格など、先行き不透明な要素が多いことから、前回予想値を据え置いております。今後修正の必要が生じた場合には、速やかに開示いたします。
- ※2 上記の業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき算定した見通しであり、今後の経済状況の変化及び様々な要因によって、実際の業績は予想値と異なる場合があります。

以上